ＥＳＤＧｓ通信20210805　心を込めて「教員免許更新講習」に臨んできました

手島利夫

「教員免許更新制度は、次の国会で廃止するという方向をもって中央教育審

議会で検討されている」と聞こえてきます。

この制度は第一次阿倍政権の「教育再生会議」等の提言を受け2009年度に

導入され、教員が10年に1度、国の教育政策の変化や、学習指導のあり方な

ど最新の知識や技能について、指定された研修を2年間で計30時間以上受け

ないと、失職もあり得るという制度です。開始当初から現場の先生方や学校教

育に大きな負担を強いるものでもありました。特に、教員や講師の不足に拍車

がかかり、担任のいない学級ができてしまう恐怖は、どの学校にとっても重く

深刻で、現場の努力だけでは乗り越えられない課題となっています。

　教員の資質向上が、我が国の未来を変え得る重要な課題であることは論を待

たないことです。しかし、自費を投じ、時間のやりくりをして参加した先生方

による更新講習の総合的な評価で、「不満」と「やや不満」の合計が６割近くを占

めているという話を聞くと、意欲をもって参加している先生方に対して失礼な内容

であり制度であるとも思っておりました。同時にやるせない気持ちも感じておりま

した。

　だからこそ、私に免許更新講習の講師の依頼が届いた際には、たとえ少数の方と

の出会いであっても、「参加してよかった」「これからの学校教育の進め方を自らも

体験し、納得できた」と感じていただけるように、参加者自身が主体的・対話的で

深い学びを実感できるような、これからの時代に求められている学びのスタイルを

取り入れるなどの工夫をしてきたのです。

以前に講師をつとめた教員免許更新講習会の参加者から、次のようなご感想が届

きました。

【研修会に参加して、今私たちがやっている「学力向上」とは何だろうと改めて考

えさせられました。厳しい時代を生き抜くための力を、私たちは育てることができ

ているだろうか…。「教師も学校も変わらないといけない」と感じました。知識や

技能だけでなく、思考力・判断力・表現力の育成に向けて主体的で協働的な学びを

進め、豊な心と体も育んでいくことが大切なのですね。また、学校としては教育目

標の見直しとカリキュラム・マネジメントが重要で、各教科等を横断的につなげる

ことの必要性が分かりました。また、「子どもの学びに火をつける」って、とても

難しいですが、教育はこの一言に尽きますね。これからはいつも念頭において授業

を創っていきます。】

問題意識をもって、自分たちの教育を振り返り、目指すべき方向性を明確に感じ

られたとしたら、この参加者の方は、教師として新たな視野を自ら獲得したことに

なるのではないでしょうか。参加者の皆さんがこのように感じられたとしたら、更

新講習の評価も変わったものになっていたかもしれません。

実は、一昨日も首都圏のある市の「教員免許状更新講座」でお話させていただき

ました。おかげさまで、参加者の先生方も楽しそうに、しかも真剣に取り組んでく

ださいました。更に、この会場には専門のビデオカメラスタッフが来ていて、今回

は免許状更新講座だけでなく、市内の教員に向けた夏季研修講座として録画して公

開するので大勢の先生方にご覧いただけるそうです。

新規採用から10年目くらいで色々とできるようになってきたころに、「そんな20

世紀型の教育観でいいと思っているの？世界で通用しませんよ。時代遅れの教育を

続けて、子どもたちをどうするつもり？学習指導要領でも持続可能な社会の創り手

の育成を教育理念として掲げ、新たな方向性を示していますが、ご存じですか」な

どという声を心込めて浴びせる場として、教員免許状更新制度はちょうどいい頃で

はありました。この制度そのものが廃止になったとしても、この市のように幅広い

世代の先生方に向けて、多様な研修の機会が用意されることが欠かせないものだと

強く感じております。

（ご承知の方も多いかと思いますが、私は東京の下町で育ち、調子に乗るとべらん

めえ調になり口が滑りやすいので、ビデオなんぞに撮られて見る人を不快にさせた

り、人権侵害になるような話を検証されないか、今更ですが心配しているところで

す。）

　全国各地で脅威的な暑さが報じられています。皆様一層ご自愛ください。

**「ＥＳＤ・ＳＤＧｓ推進研究室」　手島利夫**

URL=https://www.esd-tejima.com/

　　 　　　　　　事務所：〒130-0025　東京都墨田区千歳１－５－１０

　　　　　　　　 ☏＝ 03-3633-1639　 090-9399-0891

　　　 Ｍａｉｌ＝contact@esdtejima.com

C:\Users\conta\AppData\Local\Microsoft\Windows\INetCache\Content.MSO\E74122E4.tmp